

ケーブル技術スタッフの機器チェック!

日々開発されるケーブルテレビ関連機器を、技術スタッフが
厳しい目でチェック! 実用性に焦点を当てて報告します。

No.
135

ICカードリーダ

豊島ケーブルネットワーク(株) 技術部 部長 上山裕史
今号はICカードリーダを紹介します。

私たちケーブルテレビ局の技術者はISP (インターネット・サービス・プロバイダ)として顧客のセキュリティ確保、自ネットワークからの不正パケットの送出防止、円滑な通信の確保をするために不断の努力をしています。

今回はICカードリーダを紹介します。新型コロナウイルス感染症緊急経済対策により特別定額給付金事業が実施されることになりました。そこで、特別定額給付金をオンライン申請した概要を紹介したいと思います。このようなオンライン申請がアフターコロナの主流になる可能性があります。

詳しい説明は総務省のホームページに

記載されています。Windows10が動作するPC(パソコン)と写真1に示すICカードリーダを用いました。PCは電源オンしたのち、ハードディスクのアクセスの頻度が落ちるのを待ってから使用を開始します。

ICカードリーダはUSBインターフェースでPCに接続します。マイクロソフトのOSに標準で登録されている周辺機器であればUSB接続したのち、LEDが数回点滅して準備が終わります。PCのデバイス設定画面では図1のようになります。写真2はマイナンバーカードです。矢印で示す金メッキの電気信号端子でカードリーダと接続さ



写真2:マイナンバーカード

れます。国際規格であるISO/IEC7810でカード形状、ISO/IEC7816で信号端子が規定され、これに準拠しているので海外製のカードリーダであっても問題なく接続できました。その後、オンライン申請を無事に終え、銀行口座に給付金が振り込まれました。

今後、ケーブルテレビ局の技術者はISPに従事する者として、自らインターネットを使った新しい技術を実践し、新しい生活様式にあわせたインターネットサービスの知識が必要になっていくと考えます。

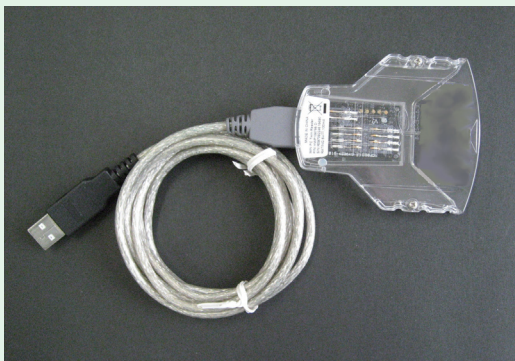


写真1:ICカードリーダ

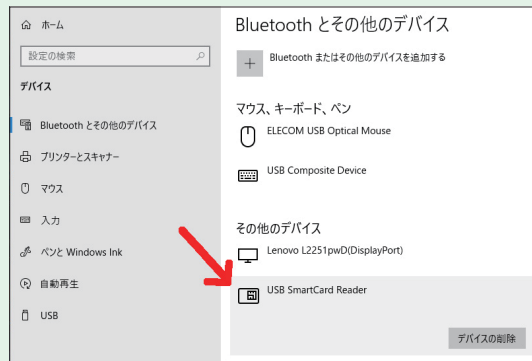


図1:デバイス設定画面